

ひろさきしょうぼう

119

Aiming for the Next Stage

～その先を目指して～ みんなで創り、つなぐ、地域の安全・安心



令和5年4月採用者



平成25年7月の「消防広域化」により誕生した「新弘前消防」は、今年度で10年目となりました。

次の10年も、皆様とともに歩み、地域の安全・安心をより強固なものとしてまいりますので、引き続き私どもへのご理解とご協力をお願い申し上げます。

弘前地区消防事務組合消防長

中村康司

CONTENTS

- 1 消防・救急 >>>> ①隊員の休憩にご理解を！ ②住民を守る救急活動にご協力を！
- 2 火災予防 >>>> ①身近な電気火災にご注意を ②ご存知でしたか火災原因の常連
- 3 消防指令センター
>>>> ①本当に緊急ですか！！その119 ②災害情報テレホンガイドの
かけ間違いにご注意を！ ③医療機関の紹介について

1 消防・救急

隊員の休憩にご理解を！

近年、全国的に消防職員が消防活動で殉職、負傷する事案が発生しております。

多くの災害は過酷な環境下での活動となり、常にケガなどのリスクと向き合うこととなります。

そのため、私たちには、消防活動における隊員のケガなどを未然に防止するための多くのルールがあり、その一つとして、災害現場では、定期的に隊員の休憩を実施することがあります。

安全に活動するために必要な休憩となりますので、住民の皆さまのご理解をお願いいたします。



隊員が着ている防火衣は、火災から身を守るため、一定の耐火、耐熱性を持つため、通気性の関係から、熱がこもりやすい環境になります。防火衣、空気呼吸器などの装備は、約20kgくらいの重量となります。



熱中症対策等のため
隊員休憩中

弘前地区消防事務組合
※お問い合わせについては、
指揮本部までお願いします。

隊員が休憩する場所にはこのような表示をしています。

※ 効率的な消防活動をするため、活動する隊員と、休憩する隊員をローテーションし災害対応しています。

住民を守る救急活動にご協力を！

救急活動は、迅速・確実を常に心掛けています。より、スムーズな活動のため、救急隊から、お願いがあります。

◆救急車が来るまでに、用意しておく便利なもの

救急搬送では、医療機関で保険証やおくすり手帳を求められることがあります。事前に用意していただくことで、搬送がよりスムーズに行うことができます。



保険証や診察券



マイナンバーカード
(保険証利用登録済のもの)



おくすり手帳



靴



お金



※乳幼児の場合はさらに

- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- ほ乳瓶
- タオル



ポイント

- ①持ち出しやすいように一つにまとめ、普段から置き場所を決めておきましょう。
- ②家族と、持病や通院病院などの情報共有をしておきましょう。
- ③一人暮らしの際は、家族の連絡先がわかると大変助かります。

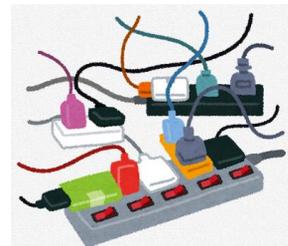
※病院へ搬送中に、家族に連絡する場合がありますのでご理解をお願いします。

2 火災予防

消防本部予防課 TEL. 0172-32-5104

電気火災にご注意！

私たちの生活に欠かせない「電気」も、使い方を誤ると思わぬ火災に繋がってしまいます。管内では令和4年、電気配線の断線・ショートや電気製品を原因とする火災が9件発生しています。



電気火災を防ぐには・・・

コンセント・プラグ・コード・タップ

- 差込みプラグを抜く際は、コード部分を引っ張らず、プラグ本体を持って抜くようにしましょう。
- 差込みプラグはコンセントに緩みがないようにしっかり差し込みましょう。
- コードが家具などの下敷きになり、傷ついたりしないように注意しましょう。
- コードを束ねた状態で使用しないようにしましょう。
- コンセント、コードやタップは、使用できる電気容量に制限があります。決められた容量内で使用しましょう。

電気製品全般

- 使用前に電気製品の取扱説明書を確認し、使い方を間違えないようにしましょう。
- 故障した場合は、専門の業者に修理依頼しましょう。
- 長年使用している電気製品は、劣化や異音など、定期的に点検しましょう。

ご存じでしたか火災原因の常連

過去10年間、管内の火災原因は、常に「たき火」がトップです。「たき火」に分類される内容としては、枯草や枝などの**焼却火**が主なものです。「たき火」が原因で発生した火災件数は、全体の約4分の1を占めています。

年	火災件数	原因1位	件数	原因2位	件数	原因3位	件数
R4	100	たき火	29	放火疑	5	こんろ	5
R3	99	たき火	26	煙突	6	配線	5
R2	109	たき火	33	ストーブ	9	たばこ	7
R1	146	たき火	58	たばこ	9	ストーブ	7
H30	84	たき火	18	たばこ	6	放火	4
H29	79	たき火	13	配線	8	放火	6
H28	83	たき火	10	配線	8	たばこ	6
H27	132	たき火	28	配線	9	たばこ	7
H26	119	たき火	36	ストーブ	6	こんろ	6
H25	105	たき火	16	たばこ	8	こんろ	7



廃棄物の焼却行為は原則「禁止」されています！（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）

廃棄物の焼却行為は、農業や林業などを営むために行われるもの等、一部の例外を除き原則禁止されています。例外として焼却する場合は必ず、「火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生おそれのある行為」として、**最寄りの消防署・分署まで届出**をお願いします。

3 消防指令センター

本当に緊急ですか!! その119

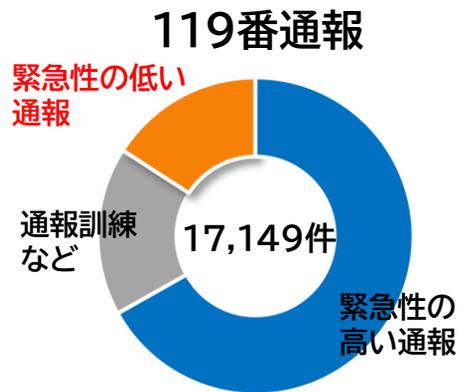
◆緊急性の低い通報が全体の約2割

令和4年中の119番通報は、1万7,149件に上り、その中には緊急性のない問合せや、消防に関係のないものが約2割含まれています。

119番は緊急用となりますので、お問合せなどは、お近くの消防署・分署に連絡をお願いします。不要不急の通報を減らすことが地域住民の安心安全につながりますので、ご理解とご協力をお願いします。

【実際にあった通報例】

「やっている病院を教えて」「症状を相談したい」「眠れない」「湿布を貼ってほしい」など



【緊急性の低い通報】
7.48 件/日

災害情報テレホンガイドのかけ間違いにご注意を!

【災害情報テレホンガイド】 ☎ 050-5536-3896

- ◆災害情報テレホンガイドへ電話をお掛けの際、誤って別の相手方へ発信している例が多く確認されております。
- ◆番号をよくご確認いただき、発信していただきますようお願いいたします。



医療機関の紹介について



医療機関紹介電話

☎0172-32-3999 (内科・外科・小児科)

※ 土日祝(終日)、平日(17時~翌日8時30分)

- ◆医療機関紹介電話は、症状や健康などについての相談ダイヤルではありません。
- ◆上記の時間帯に対応できる医療機関の紹介となります。(弘前市急患診療所や救急輪番病院の紹介となりますので、ご理解をお願いします。)



編集後記

早いもので9回目の発行です。次年度も常に新しいものを取り入れ、いろいろな話題を皆様にお伝えできるようにしたいと考えております。表紙の写真は、令和5年4月に新たに採用された仲間です。皆さんのために精一杯がんばりますので、よろしくお願いします。また、防火衣を新しいタイプ(右写真)に変更しております。今は、オレンジ色(通称:弘前レッド)と紺色の二つのタイプを見ることができます。みなさま、気を付けて見てくださいね。

弘前地区消防事務組合消防だより

編集・発行/弘前地区消防事務組合

〒036-8203 弘前市大字本町2番地1 TEL.0172-32-5101 FAX.0172-33-9117

弘前消防



<https://www.hirosakifd.jp/>

